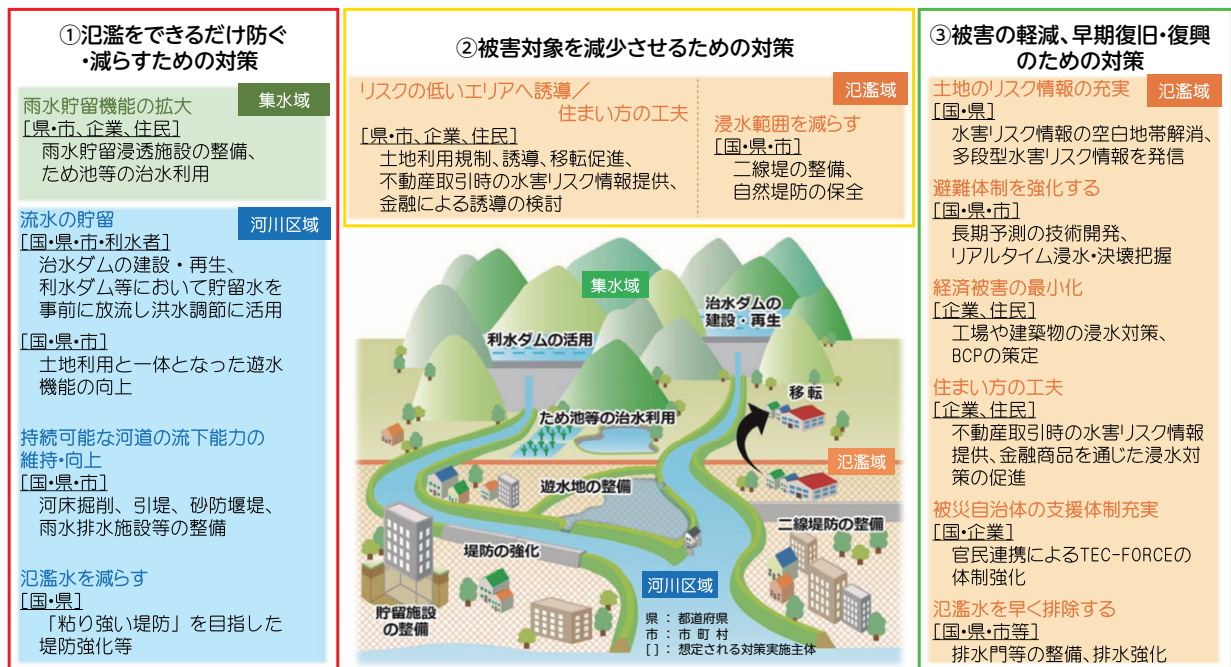


Ⅲ 流域治水プロジェクト

近年、水災害による被害は激甚化しており、本県で初めて大雨特別警報が出された令和元年東日本台風ではいわき市でも大きな被害が生じました。

このような頻発化する水害や気候変動による今後の降雨量の増大等に備え、これまでの河川管理者等の取り組みに加えて、集水域から氾濫域にわたる流域全体のあらゆる関係者が協働して、流域全体で水害を軽減させる取り組みのことを「流域治水」といいます。

「流域治水」では、集水域や河川区域、氾濫域を1つの流域として捉え、地域の特性に応じた次の3つのハード・ソフト対策(①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策、②被害対象を減少させるための対策、③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策)を多層的に進めます。



出典：国土交通省 HP 【概要】 気候変動を踏まえた水害対策のあり方について 答申

いわき管内では令和元年東日本台風で特に被害の大きかった夏井川及び鮫川、流域面積が大きく、住民への影響が特に大きい藤原川の3河川について流域治水プロジェクトを策定しました。

今後は流域内の防災・減災対策を継続的に推進していくために、年1回程度の進行管理を実施していきます。また、いわき管内の他河川については関係市町村と協議しながら流域治水プロジェクトの策定を進めていきます。

流域治水プロジェクト名	協議会設立日	プロジェクト策定日
夏井川水系流域治水プロジェクト	令和3年4月21日	令和3年8月26日
鮫川水系流域治水プロジェクト	令和3年4月21日	令和3年8月26日
藤原川水系流域治水プロジェクト	令和3年12月27日	令和4年2月10日

●公表資料

各水系の流域治水プロジェクトとして位置図（流水治水の取り組みについて目的を記載し、流域図に「対策する位置」を示した資料）、ロードマップ（各取り組みについて「実施内容」、「実施主体」及び「実施期間」を示した資料）を公表しています。



流水治水プロジェクトに関する公表資料はこちらからご確認頂けます。

URL : <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41380a/ryuukititsui.html>

